

新聞記者の仕事術

日本と世界の動きを、日々、文章と写真（最近では動画でも）で伝えてくれる新聞社。

その新聞社で記事をつくる記者さんたち。

問題をとらえて、調べて、取材し、文章にしていく。

その仕事があるからこそ私たちは、世の中の動きを理解できるのです。

そんな記者さんは、

どのような人たちで、どういう能力を有する方々なのか・・・。

元・日本経済新聞の記者の村山先生に語っていただきます。



。全学部・研究科対象、学年不問。

この講演会は、共通教育「山口と世界」（平尾クラス）と合同開催です。

授業外の方は、事前に参加申込をお願いします。

講演終了後、村山先生を囲んで懇談会を開催します。16:30-17:30 予定。

参加希望者は修学支援システムでお申し込みください。

2026 年 **12** 月 **11** 日（金）14:40-16:10 共通 2 番

講 師 ： 村山浩一 先生

申込方法 ： 修学支援システム（ポートフォリオ）にて参加申込をお願いします。

<https://www.kyoumu.jimu.yamaguchi-u.ac.jp/portal/>

先着 90 名受け付けます。12月9日（水）までにお申込下さい。

※ 「山口と世界（後期後半）」平尾クラスの受講者は、サイトからの申込は不要です。



村山浩一（むらやまこういち）先生 ご紹介

実践女子大学特任教授・ジャーナリスト

新卒で日本経済新聞社入社。企業財務、資本市場、株式公開、投資ファンドなどを取材。1000 社以上を取材し、数千本の記事を執筆。テレビ東京や日経 CNBC に出演。人材教育事業局教育コンテンツ部長 兼 日経カレッジカフェ編集長などを歴任し、2026 年 3 月から日本経済新聞社 社友。

